

「長池かいぼり」 その後のご報告

11/3(日)のかいぼりイベントでは多くの方々のご協力のもと、長池の生き物を捕獲することができました。「長池かいぼり」の中で最も大きな活動は大成功に終わりましたが、「かいぼり」の作業はそれだけではありません。その後も、いくつかの活動を行いましたのでご報告いたします。

- 11/28(日) : 東京テクニカルカレッジの学生実習で「*浅場づくり」を実施
長池南側の入江に伐採した木で土留めを作り、掘り出した池底の泥を入れて浅瀬を創出
- 12~1月 : 入江周辺の密生した高木を間伐
水面へ日が当たるようにし、水生植物の生育を促す
- 12/1(日) : 井の頭かいぼり隊、ヤマザキ動物看護大学の活動で
「浅場づくり」の続きを実施水をほぼ抜き切り、残った生き物を捕獲
- 12/14(土) : レンジャーズプロジェクト(自然環境復元協会主催のボランティア活動)
「浅場づくり」と伐採枝の片付けを実施
- 1/11(土) : 井の頭かいぼり隊の活動で伐採枝の片付けを実施
- 今後の予定 : 水辺の整備や間伐を行い、3月中頃まで低い水位を維持

*「浅場づくり」とは

植物や動物は種類によって好む環境が違います。岸边に浅瀬を作ることで、陸上から水中へと徐々に変化する環境が生まれ、より多様な生物が暮らすことができます。また、浅瀬に生育する水生植物の発芽も期待されます。

